



基本理念

みんなで助け合い 誰もが安心して暮らすことができる 福祉でまちづくり

しわ社協だより

令和8年
JUNE
242号



社会福祉法人 紫波町社会福祉協議会
 岩手県紫波郡紫波町二日町字古館356-1
 紫波町総合福祉センター内
 TEL:019-672-3258 FAX:019-672-5039
 e-mail: shiwa-shakyo@ce.wakwak.com

インスタ▼

虹の保育園 (田植え)

虹の保育園5歳児が、地域の農家の新里さんの田んぼをお借りし、田植え体験をしてきました。(令和8年5月27日)
 新里さんから、苗の植え方の説明を聞き、いざ田んぼへ!!
 「キヤー!」「ぬるぬるする!」と泥の感触を楽しむ子ども達。
 中には尻もちをついてしまう子もいましたが、一生懸命手植えをしてきました。子ども達は、これからの苗の成長を楽しみにしています。

CONTENTS

- ◆ 令和7年度事業報告 2P
- ◆ 令和7年度収支決算 3P
- ◆ 令和8年度事業計画 3・4P
- ◆ 社協会費ご協力のお願ひ、予算 5P
- ◆ 行事予定表 6P
- ◆ 令和9年度福祉支援事業、運営団体募集 7P
- ◆ お知らせ 8P

令和7年度事業報告

たくさんのご支援、ご協力ありがとうございました。

福祉活動推進事業

- 広報紙「社協だより」の発刊……………6回
- 「福祉声のおたより」の発行…利用者9名
- SNSの活用……Facebook、YouTube、Instagram
- 車椅子貸出……………貸出延数58台
- キャップハンディ体験…町内小中学校5校

地域福祉活動の推進

- 日常生活自立支援事業の支援…利用者14名
- 生活福祉資金の貸付業務……………10件
- コミュニティソーシャルワーカー(CSW)
- 生活困窮相談支援事業
 - ①ふれあいカフェの実施……………12回
 - ②ふれあいミーティングの開催……12回
- 法人連携等による地域福祉活動支援事業
 - (1) 町内法人連携による共同実施推進事業
買い物等支援事業…利用者 延べ254名
 - (2) たんぽぽ食堂及びフードパントリーの
開催……………参加者 延べ201世帯
- 食とのつながり支援事業助成……………4団体
- 地域福祉推進事業助成……………10団体

災害支援等ボランティア事業

- 災害ボランティアセンター設置・運営訓練
の実施……………参加者42名



共同募金配分事業

- 地域交流イベント「ふれあいフェスタ2025」
- 福祉団体等への活動支援
 - (1) 事務を受託した団体（6団体）
民生児童委員協議会、老人クラブ連合
会、身体障がい者福祉協会、母子寡婦
福祉協会、更生保護女性の会、手をつ
なく親の会
 - (2) 子育て支援……………3団体
 - (3) 行政区長協議会等への支援……4団体

紫波町受託事業

- 無料相談事業「ふれあい相談所」……115件
- 移送サービス……………利用延べ回数581回
- 高齢者サロン「いこいの家」助成事業
……79か所285回、利用者数3,928名、
ボランティア1,317名
- 高齢者ふれあい交流会
配食サービス……………利用者延べ32名、
登録ボランティア29名
- 三障がい者スポーツ交流会……参加者25名

介護事業

- 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）
……利用者115名
- 訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）
……利用者72名
- 障害者居宅介護事業（ホームヘルパー派遣）
……利用者12名
- 基準緩和訪問型サービス（生活支援ヘルパー派遣）
……利用者19名
- 元気はつらつサロン「ふれ愛交流館」
……延べ利用者998名

虹の保育園の運営

- 児童数…126名

子育て支援センターの運営

- 子育て支援ひろば
…延べ参加者 子ども51名、大人46名

けやき学園の運営

- 利用登録者数…39名

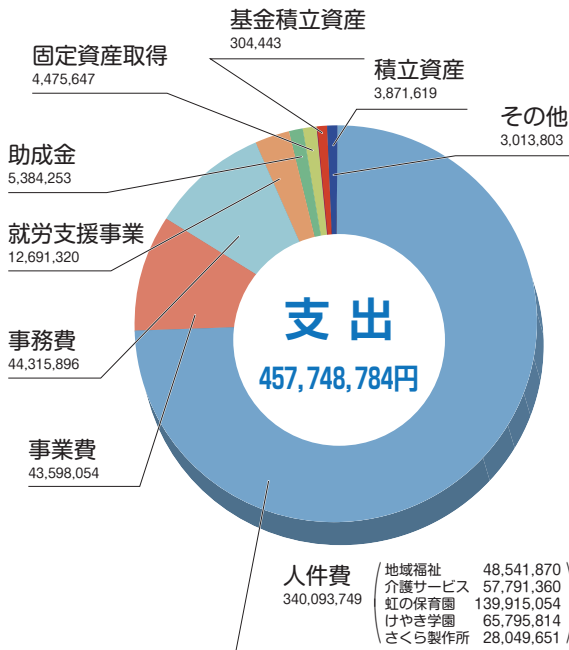
さくら製作所の運営

- 利用登録者数…17名

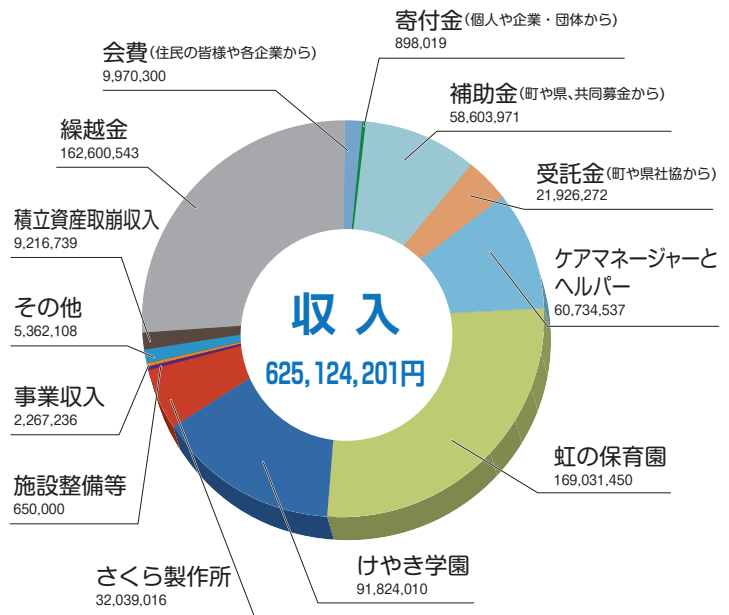
令和7年度 収支決算(法人全体)

令和8年3月31日現在(単位:円)

支出の部



収入の部



令和8年度

社会福祉法人紫波町社会福祉協議会 事業計画

1 基本方針

基本理念『みんなで助け合い 誰もが安心して暮らすことができる 福祉でまちづくり』のもと長期的視点/財源確保/効率的事業推進/職員資質向上/信頼される法人運営に努めます。

- 地域福祉：①助け合い・支え合いの地域コミュニティづくり、②困りごとを受け止める総合相談体制づくり、③災害時にも安心・安全な支え合いのまちづくり、④地域・町と連携・協力し地域における支援体制の仕組みづくりを支援
- 介護保険事業：住み慣れた地域で安心して暮らすことができる支援
- 虹の保育園：個々の発達を大切に、恵まれた自然環境の中、地域との連携を深め運営
- けやき学園・さくら製作所：障がいを抱えている方々が作業を通じ地域社会における自立した生活の支援

2 重点目標

1 共に支え合う
地域福祉活動
ボランティア活動支援

2 在宅福祉サービスの
充実・強化と
町受託事業の推進

3 社会福祉協議会基盤の
充実・強化と
職員確保と育成

● ● ● ● 主な事業を紹介します ● ● ● ●

日常生活自立支援事業

認知症等により金銭管理、各種支払いに不安がある方のサポートを行い、安心して日常生活が送れるよう支援する事業です。

配食サービス事業

満65歳以上の一人暮らし老人及び概ね75歳以上の高齢者世帯を対象に、毎週金曜日、お昼におかずのみをお届けする事業です。

ふれあいフェスタ

障がいがある人もない人も共に楽しみ、ふれあい、交流するため、「福祉まつり」を開催します。

訪問介護事業(ホームヘルパー派遣)

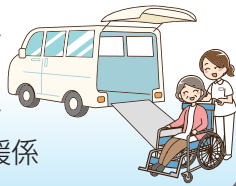
介護保険における要介護・要支援認定者や障がい者、事業対象者へ訪問介護サービスを提供する事業です。

移送サービス事業

車いす利用者が通院などに利用できるサービスです。事前に登録が必要です。

【登録窓口】

- 利用者が満65歳未満の場合
役場 健康福祉課 福祉係
- 利用者が満65歳以上の場合
役場 長寿介護課 高齢者支援係



居宅介護支援事業(ケアプラン作成)

介護保険を利用する方やご家族のご要望をお伺いし、適切なサービスを利用できるように支援し、介護に関する様々な相談に応じ、介護サービス計画の作成等を行う事業です。

虹の保育園の運営

平成16年から運営を開始し、平成31年度より公私連携型保育園として社会福祉法人紫波町社会福祉協議会虹の保育園を運営します。

0歳児(満6ヶ月以上の乳児)～5歳児までをお預りし、通常保育の他、一時保育や休日保育も実施しております。

【問合せ先】

虹の保育園 電話：673-7307

けやき学園の運営(多機能型事業所)

18歳以上の主として知的障がいを伴い、雇用されることの困難な方が利用しています。

就労継続支援では、しょうじ、ふすま、網戸の張り替えやタオル、手拭い、Tシャツなどのプリント作業を行っています。

生活介護では、創作活動や日常生活の支援を行い、利用者一人ひとりに寄り添った支援を提供しています。

【問合せ先】

けやき学園 電話：672-1266

子育て支援センター受託事業

虹の保育園に併設しており、受託事業として運営しています。

就園・就学前の乳幼児を持つ親と子の交流の場の提供と交流の促進、子育てに関する相談・援助を行っています。

【問合せ先】

支援センター 電話：673-7609



さくら製作所の運営(就労継続支援事業所)

障がいにより一般企業での就労が難しい方、仕事をする中で社会的自立を目指したい方に対し、働く場所を提供する施設です。

メール便配達作業や品物の箱詰め作業の他、軽作業を行っています。

【問合せ先】

さくら製作所 電話：672-5038



令和8年度紫波町社会福祉協議会

会費納入ご協力のお願い

紫波町社会福祉協議会（以下、「本会」という。）は、皆様のご協力により昨年度も福祉事業を滞りなく展開できましたことを心から感謝申し上げます。令和8年度も住民主体を基本に町民に寄り添い「みんなで助け合い 誰もが安心して暮らすことができる 福祉でまちづくり」を積極的に推進して参ります。

今年度も地域福祉事業を推進するため、本会会費につきまして、皆様のご協力をよろしくお願いたします。

- 1 会 費 1世帯 1,000円（昨年度と同額）
- 2 依頼時期 7月下旬に行政区長様を通じて納入のご協力をお願い申し上げます。
- 3 目標額 9,905千円
- 4 会費使途

地域福祉推進費用（地域応援助成・除雪ボランティア助成・食とのつながり支援助成事業、表彰関係、広報啓発費用、小地域助成事業、法人連携推進事業等）	3,638千円
総合福祉センター管理費等	2,879千円
ふれあいフェスタ開催及び福祉団体連携費用等	2,255千円
地区社会福祉協議会運営費用等	930千円
福祉活動推進資料印刷等	203千円

令和8年度 法人全体当初予算額（前年度比16,792千円減）

《 収入 》 618,907千円

会費収入	9,905千円	就労事業収入	13,050千円
寄付金収入	520千円	障害福祉事業収入	128,034千円
補助金収入	64,555千円	その他事業収入	5,541千円
受託金収入	25,732千円	区分間繰入金収入	16,553千円
事業収入	3,228千円	前期末支払資金残高	140,375千円
介護保険事業収入	54,014千円		
保育事業収入	157,400千円		

《 支出 》 618,907千円

人件費支出	368,369千円	その他事業支出	3,597千円
事業費支出	49,688千円	施設整備等支出	800千円
事務費支出	49,950千円	積立資産支出等	4,491千円
就労支援事業支出	13,260千円	区分間繰入金支出等	18,165千円
助成金支出	6,041千円	当期末支払資金残高	104,546千円



令和8年7月～令和9年3月の子育て支援ひろば

いつもと違った場所で、お子さんを遊ばせてみませんか？
 就学前のお子さんであれば、どなたでも参加できます。
 開催時間内であれば、出入りは自由です。
 お子さんが眠くなったり、ぐずったりしても大丈夫！
 お気軽にご参加ください。



ひよこひろば

開催日

☆季節に合ったプログラムを準備しております
 7月22日・8月26日・9月30日・10月■日
 10月28日・11月25日・12月23日
 1月27日・2月24日・3月10日

時間 9時30分～11時30分

初回入会金 100円

参加費 お子さん1人100円（おやつ代）
 （3人目からは無料）

開催場所&問合せ先

古館公民館 TEL 676-2323

にこにこひろば

開催場所、開催日

11月は、申込制です
 【志和公民館】
 8月6日・11月12日
 3月4日

【水分公民館】
 9月10日・12月3日
 1月21日・2月18日

【片寄こどもの家】7月2日
 【虹の保育園子育て支援センター】
 10月8日

時間 9時30分～11時30分

参加費 無料

問合せ先 志和公民館 TEL 671-7112
 水分公民館 TEL 673-8222

なかよしひろば

開催場所、開催日、時間

☆フリーひろばを開催します
 （会場と遊具を開放し自由に過ごしてもらう日です）

【赤石公民館】 TEL 676-3999
 9時30分～11時

7月17日・24日・8月21日・28日

9月18日・25日・10月16日・23日

11月20日・27日・12月18日・25日

1月15日・22日・2月19日・26日

3月19日・26日

参加費 無料

*10月16日はリンゴ狩りの予定です。

紫波町ふれあいカフェ

どなたでもご自由にご利用いただけます。
 お好きな時間にお越しください。

開催日

令和8年 7月15日(水) 8月17日(月) 9月15日(火)
 10月15日(木) 11月16日(月) 12月15日(火)
 令和9年 1月15日(金) 2月15日(月) 3月15日(月)

開催時間

午前10時～午後3時

開催場所

紫波町総合福祉センター
 2階 和室

予約不要
 参加無料

ふれあいカフェとは？
 困り事や悩み事の相談だけでなく
 住民の方が、気軽に誰でも集える
 参加できる場所です。



お問い合わせ先

紫波町社会福祉協議会
 019-672-3258

令和8年度 ふれあい相談所開設日程

※赤文字が弁護士相談日

月	日
7月	15日(水)
7月	22日(水)
8月	17日(月)
8月	21日(金)
9月	15日(火)
9月	18日(金)
10月	15日(木)
10月	23日(金)
11月	16日(月)
11月	26日(木)

月	日
12月	4日(金)
特設相談日予定 10:00～15:00	
12月	21日(月)
1月	15日(金)
1月	28日(木)
2月	15日(月)
2月	24日(水)
3月	15日(月)
3月	24日(水)

【開設日】

- 一般相談(人権擁護委員) 13:00～15:00
- 弁護士相談(須山 通治 弁護士) 10:00～15:00(要予約)

【相談場所】

- ・紫波町総合福祉センター
- ・紫波町情報交流館(特設相談日12月4日)

【問合せ先】

紫波町社会福祉協議会
 電話:019-672-3258 FAX:019-672-5039
 〒028-3304 紫波町二日町字古館356-1



地域福祉活動のための
活動資金を助成します

令和8年度赤い羽根共同募金による 令和9年度「福祉支援事業」

令和8年度に赤い羽根共同募金としていただいた募金を源資とし、地域住民が主体となって取り組む地域福祉活動に対して活動費の助成を行っています。



対象団体

地域団体・ボランティア等による
非営利の活動団体

助成金額

1団体5万円以内
(助成総額50万円以内を予定)

対象経費

幼児・児童、高齢者、障がい者
(児)やその他住民を対象として行
う地域福祉に要する経費

対象期間

令和9年4月～令和10年3月

申請期間

令和8年7月17日(金)までに本会へ持参をお願いします

【お問い合わせ先・提出先】

紫波町共同募金委員会(紫波町社会福祉協議会)

☎019-672-3258 紫波町二日町字古館356-1

実施要項・助成申請書はHPをご確認ください

対象となる福祉活動の例



福祉活動に必要な機器等の整備
(健康観察機材、イス・テーブル、ニュースポーツの道具など)



講師謝金等の報償費

物価高に
負けるな

“食とのつながり・つながるプロジェクト”



“物価高を乗り越えるため、支える人を応援！”

運営団体募集(助成要項)

紫波町社会福祉協議会では、NPO法人フードバンク岩手等と連携し、ひとり親世帯等を対象に、食事や食料品を提供する活動「たんぽぼ食堂・フードパントリー」を実施しております。このような活動を地域で実践している団体の支援として、活動費等の助成を行いますので、ご応募をお待ちしております。

- 助成団体 5団体
- 助成額 1団体当たり10万円(上限)
- 対象期間 令和8年6月1日から令和9年2月末日まで
- その他 詳細については二次元コード参照(当会HPにも掲載)



照会先：紫波町社会福祉協議会
食とのつながり支援事業担当者
住所：紫波町二日町字古館356-1
☎019-672-3258



応募要項二次元コード

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



紫波町社会福祉協議会は持続可能な開発目標(SDGs)を取り組み・支援しています。



お知らせ

令和7年12月号におけるお詫びと訂正

令和7年12月発行の社協だよりにてご寄付いただいた団体をお知らせ出来ませんでしたので遅ればせながらお知らせいたします。

紫波町連合婦人会 様……100,000円

この度は誠にありがとうございます。本会が運営するたんぼば食堂で大切に活用させていただきます。

フードパントリー(食糧支援)へのご協力について

紫波町社会福祉協議会では、NPO法人フードバンク岩手と連携し、ひとり親家庭等で生活にお困りの世帯に無償で食料品等を配布する支援活動を実施しております。令和7年度は、延べ201世帯にご利用いただきました。このような活動の継続のため、町民の皆さまをはじめ、各種団体・企業の皆さまから食料品等のご寄附を受け付けております。

令和8年度も必要なお家庭に必要な支援が届くように継続して活動を行って参りますので、ご支援・ご寄附のご協力をお願いいたします。

●受付可能なご寄附の内容

- 食材(缶詰、お菓子、スープ、レトルト食品、調味料、お米、インスタント食品)
- 日用品(洗剤、箱ティッシュ、トイレトペーパーなどの生活用品)
- 旬の果物や野菜(但し、開催日によって受付できない場合もございます)

●受付できない食品等

- 生鮮食品や賞味期限が1ヶ月未満のものや賞味期限が記載されていないもの
- 開封しているもの
- お米は精米から2か月以上経過したもの

※誠に勝手なお願いではございますが、食への安全を第一に考えての支援となりますので、受付可能なご寄附の内容についてご理解を頂けると幸いです。



紫波町社協職員の募集について

紫波町社会福祉協議会では職員を募集しています。詳細は、町社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

■正職員

(採用時：事務、訪問介護員、介護支援専門員) 4名

採用日 要相談

■嘱託職員(採用時：事務) 1名

雇用期間 令和9年3月31日まで

(雇用期間開始日は要相談、勤務成績により継続雇用の可能性有り)

■パート職員(採用時：事務、訪問介護員) 各1名

雇用期間 令和9年3月31日まで

(雇用期間開始日は要相談、勤務成績により継続雇用の可能性有り)

問合せ：紫波町社会福祉協議会 職員採用係

●まごころ

令和8年2月から令和8年5月まで

●寄付

(株)伊藤園 様	25,384円
岩手県建築士会 様	75,000円
匿名	50,000円
日詰小学校PTA 様	ランドセル
佐々木 幸恵 様	オムツ、パット
いわて生活協同組合 様	食糧品
鷹木 嘉孝 様	お米
匿名	お米

紫波町身体障がい者福祉協会

会員募集中です

紫波町身体障がい者福祉協会では会員を広く募集しています。

この会は会員相互の親睦を図り、関係諸団体と連携し福祉活動の推進を図ることを目的としています。

会員の高齢化により現在、活動は活発とは言えない状態ですが新しい会員を募集中です。

会員同士が気軽に集い「笑う」「楽しむ」「仲間とお話」する中から、今後の障がい者福祉を推進する道が開けるかもしれません。道を切り開いてみませんか。

令和8年度は卓球バレー大会や他市町の身障協との交流などの行事を予定しています。年会費は500円です。

当事者同士、話に花を咲かせてみませんか

令和8年度から次の日時に身体障がい者の方々を対象として自由な交流の場を持っていただくよう月1回、紫波町総合福祉センター ボランティア室を開放いたします。

日時 7/15(水)・8/17(月)・9/15(火)

10/15(木)・11/16(月)・12/15(火)

1/15(金)・2/15(月)・3/15(月)

いずれも14時から15時

時間内であれば自由に出入可能。将棋やオセロ、本、タブレットなど持込み自由。伝言板代わりに書込みノートと身障関係のイベントチラシ等設置。同日に隣の部屋で開催されているふれあいカフェへの移動も自由。

よろしければご利用ください。

◆電話番号が記載されている欄についてはそちらにお問い合わせください。それ以外のお問い合わせは

紫波町社会福祉協議会 電話：019-672-3258



この社協だよりは、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。